

日時：平成27年5月12日（火）13:00～

会場：富屋地区市民センター

## 1 あいさつ

栃木県養護教育研究会副会長 青山 直己 先生(大豆生田会長欠席により)

(1)養護教諭として24年を顧みて(h27.3末退職)

- ・1人ではできない仕事ゆえ、先生方によく説明して協力してもらうことが大切  
仕事上は八方美人が良い。→最終的には、子どものために
- ・自分の子どもだったらどうして欲しいか考えて対応する。
- ・特に首から上のけがは病院へ
- ・学校でのケガは下校後、子どもの口から保護者に伝わる前に学校から連絡した方がベスト
- ・初めて保健室に来た子や新入生には優しく接する。
- ・つきそって来た子からも何らかの情報を得られるので「つきそい」も大事に
- ・ルール、けじめは守らせる
- ・「休んだ子」には翌日の声かけが大切
- ・救急処置やいろいろな場面をとらえて指導する
- ・養護教諭は何のために学校にいるのかを考えて仕事をする。

(2)指導主事としての7年間を顧みて

- ・「国の動き」がわかった。
- ・平成19年の「全国養護教諭研究大会」が思い出深い
- ・本県のように小・中・高一緒の養護教諭の会は全国的にあまりないので、大事に継承して行ってほしい。

(3)教頭としての7年間を顧みて

- ・自分が養護教諭の時は、「養護教諭は学校全体を見ている」と思っていたが、教頭の間から見るとほんの一部だった。
- ・「学校概要」や「教育計画」などを確認しながら、組織力を生かした仕事をしてほしい。
- ・子どもがケガをしたら、管理職にきちんと連絡をする。(ほう・れん・そう が大切)

(4)役員の先生方へ

- ・役員の仕事は大変だが、他地区との情報交換などを通して勉強になるので頑張してほしい。
- ・人脈を活用する。
- ・人に評価されるような仕事をする。
- ・ストレス解消のために勤務と家庭を切り替える。

**「子ども達の健康を守る！」 「自分の健康は自分で守る！」 「自分の仕事はきちんとやる！」**

## 2 あいさつ及び講話

「学校保健の現況について」――栃木県教育委員会事務局健康福利課保健給食担当

大森 和枝 先生より(別紙 資料参照)

(1)感染症対策について

- 「学校における**新型インフルエンザ**等対応マニュアル」(平成27年4月)(県教委)

\*栃木県 HP: トップページ>報道発表情報 [内容の確認を](#)

\*内容の確認をしてほしい→**暫定版との違いは**

- ①再興型インフルエンザや新型感染症、②特措法(新型インフルエンザ等対策特別措置法)
- ③欠席者情報収集システムについて触れている

- 結核**発生時の学校における対応について

★児童生徒や職員が結核と診断された場合

- ①診断した医療機関名と所在地を把握する→管理職と学校医に報告(①～④)
  - ②診断された日を確認する
  - ③いつから症状があったのか
  - ④治療方針(入院の有無、登校の許可等)
  - ⑤患者の住所・氏名・年齢・性別・学年の把握
  - ⑥患者と同じ学校のクラスや部活等に調子が悪い者がいないか調査
- \*患者の住んでいる地域を管轄している保健所にも(①～⑥)を報告し指示を受ける。

(2) **睡眠リズム**について

「早寝早起き朝ごはんで輝く君の未来～睡眠リズムを整えよう！」  
中高生向け資料、普及啓発資料、指導者用資料（文科省）

**3 2年間の役員を終えて**（各地区の役員の方々の感想）

- ・地区で役割分担をして一致団結して2年間無事に終了しほっとした。
- ・他地区と情報交換できてよかった。
- ・研修会等主催側の努力がわかった。
- ・2年間勉強になった。振り返ると役員は楽しかった。

**4 各委員会からの連絡**

☆常任委員会

①平成27年度栃木県養護教育研究会研修会並びに総会

期日：平成27年6月23日（火）栃木県総合文化センター

\*当番地区：足利

**研修会に多くの会員の方のご参加をお待ちしています。**

②レベルアップ研修会について—平成27年8月20日（木） 会場：栃木県立博物館 講堂

参加費用：一人 500円

内容：講演Ⅰ 学校の感染症対策について 白鷗大学教育学部教授 岡田 晴恵 先生

講演Ⅱ 「すぐに役立つ医学情報」小児の頭痛 筑波学園病院小児科 藤田 光江 先生

**7月に通知を発送しますので、多くの会員の方のご参加をお待ちしています。**

③秋の研修会について—平成27年10月27日（火） 会場：栃木県総合文化センター

**→→後日、11/9（月）に変更になりました**

①～③についてはホームページに掲載予定

☆調査研究委員会

平成27・28年度研究テーマ

「ヒヤリ・ハット事例の実態を調査し、危機管理体制も含めたヒヤリ・ハット事例から学ぶ適切な対応について」

質問紙調査の依頼 各地区の役員を通してアンケート調査用紙を配布  
6/23 春の研修会において回収予定

☆会計（一般）

・会費等の納入についてはお世話になりました。本日、会費等の領収書を配布いたしましたので地区の会員へ配布をお願いします。

（慶弔）

・慶弔に関する事例がありましたら事務局にお知らせください。

☆書記

役員・委員名簿の訂正について

☆事務局

①とちぎ小児保健会総会・研修会について 6/6(土)自治医大教育棟

間々田小学校の中田恵子先生が「レジリエンスを育てる；学校現場から」と題して、シンポジストをお務めになります。

②全養連主催 第18回研修会 開催日 7/30～8/1

会場 ヒューリックカンファレンス

②栃木県小児糖尿病サマーキャンプのボランティアスタッフ募集について

8/7(金)～9(日)とちぎ海浜自然の家

**5 次回委員会**

(1) 日 時 平成27年7月10日（金）13時00分～

(2) 会 場 国本地区市民センター